氏名					部門:電気電子
問題番号	問題 R4Ⅲ-2			選択科目	電気設備
答案使用枚数	1 枚目	3	枚中	専門とする事項	

<u>1</u> .	地	域	脱	炭	素	に	向	け	た	工	ネ	ル	ギ	J	利	用	に	関	す	る	課	題	
<u>1</u> .	1	需	要	논	供	給	の	バ	ラ	ン	ス	維	持										
	地	域	脱	炭	素	社	会	実	現	に	向	け	`	カ	J	ボ	ン	フ	IJ	_	電	源	1
で	あ	る	再	生	可	能	エ	ネ	ル	ギ	_	電	源	(	以	降	`	再	エ	ネ	)	の	主
電	源	化	は	不	可	避	で	あ	る	0													
Į	ار ک	)		再	工	ネ	は	気	象	条	件	Þ	季	節	に	よ	り	発	電	量	が	変	動
す	る	0	そ	の	た	め	`	刻	々	変	化	す	る	負	荷	変	化	^	の	追	従	が	困
難	で	あ	る	0																			
l	_ 7	<b>E</b> 7	)	р <sup>~</sup>	ζ,	再	工	ネ	<u>の</u>	安	定	供	<del>:</del> 給	<u>の</u>	2	<mark>)</mark> 観	,点	カ	, B	`	常	に	需
要	ح	供	給	の	バ	ラ	ン	ス	を	維	持	す	る	ΙJ	と	が	課	題	で	あ	る	0	
要	ح	供	給	の	バ	ラ	ン	ス	を	維	持	す	る	Ĺ	ح	が	課	題	で	あ	る	0	

- ① 「電源」が連発して読みにくいので、ここは削除した方が良いと思います。
- ② 私の例示でしたが、「再エネを安定的に供給する」の方がより良いと思います。

<u>1</u> .	2	地	<mark>域</mark>	に	見 見	合 l	つ 	た	再	生	可	能	エ	   <mark>ネ</mark>	ル	ギ	<u> </u>	<u>発</u>	電	3			
	現	状	`	日	本	の	工	ネ	ル	ギ	_	源	は	С	0 2	排	出	量	の	多	い	化	石
燃	料	^	の	依	存	度	が	高	٧١	0													
	そ	の	た	め	`		工			の	観.	点	か	<u>5</u>		地	域.	<u>の</u>	気.		~~~	地	
を	适	か.	L.	た		エ		創.	造.	<sub>…</sub> に	よ	り し	化	石	燃	料	消	費	を を	抑	え え	地	域
脱	炭	素	を	実	現	4	し	て	٧١	<	۲	と	が	課	題	で	あ	る	0				

③ タイトルと内容がマッチしていないと思います。結論としての課題は「化石燃料消費を抑える」ことになっています。


氏名					部門:電気電子
問題番号	問題 R4Ⅲ-2			選択科目	電気設備
答案使用枚数	2 枚目	3	枚中	専門とする事項	

④ 化石燃料依存の脱却は、脱炭素の言い換えに近く、目的と手段が一緒になっています。ここは、ハイライト部を削除で良いと思います。また、下線部が少し抽象的に感じます。おそらく風が強いところは風力発電、高低差があるところの水域では水力発電などが該当すると思いますが、ちょっと説明不足のように感じます。それっぽく記載すると、「再エネ供給量を増大させる観点から、いかに地域の自然環境が有するポテンシャルを最大化するかが課題である。」とかどうでしょうか。背景も、脱炭素と被る化石燃料依存の脱却ではなく、「我が国における全発電電力量に占める再生エネの割合は 22.7% (2022 年)と低調であり、更なる拡大に向けて取り組む必要がある。また、洋上風力や、地熱利用など環境省試算では最大 2 倍のポテンシャルを有することが判明している。」など課題に合わせ修正してはどうでしょうか。

																							_
<u>1.</u>	3	エ	ネ	ル	ギ		3	ツ	ク	ス	の	実	現										
	再	エ	ネ	だ	け	で	は	需	要	に	対	し	て	`	供	給	量	P	常	時	安	定	供
給	性	5	lC.	欠	け	る	0																
۲	z 0	D 1	<b>Έ</b> δ	<b>か、</b>	工	ネ	ル	ギ		3	ッ	ク	ス	に	よ	る	安	定	供	給	の	観	点
カュ	Š	6		СО	2	排	出	量	が	比	較	的	少	な	<	`	供	給	の	安	定	性	が
高	V	原	子	力	発	電	を	含	め	た	7	工	ネ	ル	ギ	<u> </u>	111	ツ	ク	ス	方	法	を
地	域	<u> </u>	논	に	協	議	し	て	٧١	<	۲	논	8	が	課	題	で	あ	る	0			

- ⑤ 前述の課題と重複していませんか。
- ⑥ ⑧にも記載していますが、エネルギーミックスの実現が課題 (タイトル) なのに、エネルギーミック スによる安定供給の観点となっており、観点と課題が同じになっています。
- ⑦ 例示としてふさわしいか疑義があります。ここは、ガスヒートポンプ・コージェネの活用、水素利用 の拡大、運輸部門の燃料多様化、バイオ燃料の導入などの事例の方がふさわしいと思います。
- ⑧ 協議することが課題としていますが、タイトルによるとエネルギーミックスを実現することが課題なのではないですか。

氏名				部門:電気電子	
問題番号	問題 R4Ⅲ-2			選択科目電気設備	
答案使用枚数	3 枚目	3	枚中	専門とする事項	

<u>2</u> .	最	ŧ	重	要	と	考	え	る	課	題	_												
	課	題	解	決	し	た	際	の	効	果	が	大	き	<	`	実	現	性	が	高	い	観	点
カゝ	Ġ	, Γ	需	要	ح	供	給	の	バ	ラ	ン	ス	維	持	. ]	を	最	f	重	要	な	課	題
と	考	え	る	0	解	決	策	を	以	下	に	示	す	0									
<u>2</u> .	1	V P	Р	の	導	入																	
	V P	Р	( ゲ	<b>.</b> –	チ	+	· /l	/ <i>广</i>	゜ヮ	Ţ	・ フ	° 5	ン	1	,	仮	想	発	電	所	)	の	導
入	を	提	案	す	<u>る</u>	0	9	, J.,	<u>h</u>		<u>_</u>	b	٠٠٠٠٠٠٠	分	散	配	置	し	て	٧٧	る	電	源
を	_	元	管	理	す	<u>る</u>	0	10	具	体	的	に	は	`	地	域	全	体	の	再	工	ネ	発
電	に	よ	る	余	剰	電	力	を	供	給	不	足	筃	所	P	蓄	電	池	^	供	給	す	<u>る</u>
J. J	と	で	電	力	を 	有	効	活	用	す	る	0	そ	の	結	果	`	需	要	と	供	給	の
バ	ラ	ン	ス	を	調	整	す	る	0	11													
	ま	た	`	地	域	全	体	で	発	電	し	た	電	気	を	`	地	域	全	体	で	効	率
良	<	使	う	た	め	に	`	ア	グ	リ	ゲ	_	タ	_	に	よ	る	重	.力.		理.	を	実
施	す	る	0	具	体	的	に	は	<b>,</b> [	1000円	h a	り (	吏 し	. \ -	<b>†</b> ;	<u> </u>	りま	卬 #	钊 (	下	げ	Ì	R )
\$	余	剰	電	力	の	利	用	促	進	(	上	げ	D I	R )	を	コ	ン	<u>۲</u>	口		ル	す	<u>る</u>
12	デ	マ	ン	ド	レ	ス	ポ	ン	ス	を を	13	実	施	す	る	0							

- ⑨ 「導入を提案する」→「導入する」。解決策なのでやることを書くので、言い切ってしまいましょう。
- ⑩ 「これにより、」という接続詞なので、述部は「することができる。」が良いと思います。
- ① ここは好みの問題ですが、経産省の表現ですと「工場や家庭などが有する分散型のエネルギーリソース一つ一つは小規模なものだが、IoTを活用した高度なエネルギーマネジメント技術によりこれらを束ね(アグリゲーション)、遠隔・統合制御することで、電力の需給バランスを調整する。」となっていますので、技術力のアピールにはより良い表現かと思います。
- ② コントロールの方法も書き添えると良いと思います。例えば、「電気料金型やインセンティブ型などの 手法によりコントロールする」

氏名				部門:電気電子
問題番号	問題 R4Ⅲ-2			選択科目電気設備
答案使用枚数	4 枚目	3	枚中	専門とする事項

13 「利用促進を・・・デマンドレスポンスを」となっており「を」が連続しています。後述は、「コントロールする。」で終わりにして、下線部をデマンドレスポンスに変えてしまってはどうでしょうか。

<u>2</u> .	2 <mark>C</mark>	E M	<u> S (</u>	4 <u>4</u> 0	D à	事 -	<u>\</u>																
	ţ	也均	或 🖆	全 亻	<b>本</b> 0	D =	r, >	ネ ノ	レ゠	ギー	- 4	管 耳	里 -	<b>宁</b> ;	<b>5</b> 7	£ 2	めし	۲,	С	E M	s (	コ	111
ユ	11	テ	イ	エ	ネ	ル	ギ	ĺ	マ	ネ	ジ	メ	ン	۲	シ	ス	テ	ム	)	の	導	入	を
提	案	す	る	0	<u>15</u>	Į, J	ħ	に	よ	り	、地	1 垣	<b>i</b> 13	. 点	. 右	E す	- 3	分	全電	i i i	と 傭	Ħ (	太
陽	光	発	電	•	風	力	発	電	•	バ	イ	オ	マ	ス	発	電	等	)	か	Ś	の	電	力
供	給	量	ح	地	域	の	電	力	需	要	の	管	理	を	行	い	`	地	域	全	体	で	需
給	の	バ	ラ	ン	ス	を	保	つ	16	o I	具	体	的	に	は	`	電	力	需	要	が	予	測
を	上	回	る	と	き	は	`	各	家	庭	の	電	化	製	品	を	省	工	ネ	モ	Ţ	ド	に
切	替	え	節	電	す	る	制	御	を	実	施	す	る	0									

- ④ 経産省だとスマートグリッド・スマートコミュニティなる表現が熱いみたいです。
- 15 9と同様。
- ⑩ HEMS・BEMS による家庭・ビルのエネルギー最適化、次世代自動車の電力インフラ化、交通システムの 最適化など需給バランス以外の付加価値についても触れた方が高評価になると思います。

<u>2</u> .	3	省	エ	ネ	機	器	の	導	入														
	各	エ	ネ	ル	ギ	_	需	要	筃	所	(	家	庭	Þ	企	業	`	エ	場	)	で	省	エ
ネ	を	推	進	す	る	ک	논	を	提	案	す	る	0	17)	Ĺ	れ	に	よ	り	`	エ	ネ	ル
ギ	_	消	費	量	を	削	減	し	`	エ	ネ	ル	ギ	J	供	給	量	不	足	を	未	然	防
止	す	る	0	結	果	と	し	`	需	要	논	供	給	の	バ	ラ	ン	ス	維	持	に	寄	与
で	き	る	0																				
ļ	具 存	<b>本</b> 自	勺 彳	<b>í</b> :	E. >	ネラ	方 贫	<b></b>	<u> </u>	,	ζ,	家	庭	7	企	業	,	工	場	に	お	け	る
LE	D	照	明	導	入	Þ	,	エ	場	に	お	け	る	۲	ツ	プ	ラ	ン	ナ	J	制	度	に

氏名					部門:電気電子
問題番号	問題 R4Ⅲ-2			選択科目	電気設備
答案使用枚数	5 枚目	3	枚中	専門とする事項	

#### 即 した 器 変 圧 B 交 流 雷 機 用 を 提 案 18 動 活 る

- ① ⑨と同様。「省エネを推進する」はちょっと汎用的表現なので、ここは「ZEH、ZEB などの導入を促進する。」との表現の方が技術的アピールに繋がると思います。
- (B) 電気電子なので蛇足になるかもしれませんが、ZEB の紹介とした場合、エネルギーの工夫に加え、高 断熱や日射遮蔽など建築技術の工夫とセットで相乗効果を生み出すことに触れてみてはどうでしょう か。

<u>3</u> .	解	決	策	に	ょ	る	波	及	効	果	お	ょ	び	懸	念	事	項	と	そ	の	対	応	策
<u>3.</u>	1	波	及	効	果																		
_																							
	ے	れ	ら	の	解	決	策	に	よ	り	`	分	散	型	電	源	に	よ	り	19	災	害	時
<u>の</u>	電	力	自	給	が	可	能	と	な	る	0	20											

- ⑩ 「により」が連続しています。「このような分散型電源により」とかどうでしょうか。
- ② 余剰スペースの状況にもよりますが、いささかシンプルすぎます。「・・・により、地域の電力自給が 可能となることから、災害時のレジリエンス強化といった波及効果が生じる。」

<u>3</u> .	2.	1	懸	念	事	項																	
	V P	Р	Þ	СЕ	M S	導	入	に	伴	う	通	信	網	ネ	ツ	ト	ワ	_	ク	化	に	ょ	ŋ
サ	イ	バ	_	攻	撃	を	受	け	る	IJ	ス	ク	が	高	ま	る	0	IJ	れ	に	ょ	り	`
1	シ	ス	テ	ム	に	連	携	す	る	様	々	な	設	備	(	小	規	模	発	電	設	備	`
照	明	`	エ	レ	ベ	_	タ	`	空	調	等	)	の	停	止	21)	,	2	各	家	庭	の	個
人	情	報	ゆ	企	業	情	報	の	流	出	が	懸	念	さ	れ	る	0						

② これも好みの問題かもしれませんが、この先にある重要な懸念事項にも触れてはどうでしょうか。例 えば、病院など電力供給が止まってはいけない施設への影響などが挙げられます。

氏名				部門:電気電子								
問題番号	問題 R4Ⅲ-2			選択科目	電気設備							
答案使用枚数	6 枚目	3	枚中	専門とする事項								

<u>3</u> .	2.	2	懸	念	事	項	~	の	対	応	策	-											
1	2 3	F =	z. ]	) =	F .	1 3	付 贫	<b>我</b>	Ŀ i	ι,	ζ,	Γ	1	フ	ア	イ	ヤ	_	ウ	オ	J	ル	に
よ	る	ウ	イ	ル	ス	侵	入	防	止	`	2	V F	Р,	C	EM	S	の	シ	ス	テ	ム	基	幹
部	分	に	お	け	る	D	M Z	領	域	の	保	護	٠	3	サ	J	バ	J	ダ	ウ	ン	に	備
え	V	ΡР	、 C	E M	S	の	サ	_	バ	_	冗	長	化	J <mark>2</mark> 2	<mark>)</mark> を	生	€ 旅	i す	- Z	) 。	ま	た	`
シ	ス	テ	ム	管	理	者	が	サ	J	バ	_	や	フ	ア	イ	ル	>	ア	ク	セ	ス	す	る
際	は	,	4	認	証	の	3	要	素	(	知	識	`	所	持	`	生	体	)	を	用	٧١	口
グ	イ	ン	す	る	LJ	<u></u> と	で	不	正	ア	ク 	セ	ス	を	防	止	す	る	0	23			以
上																							

- ② 「など」を追記。カギ括弧削除。読点の最後にはお呼びを追記(下線部)。
- ② ハイライト部削除。
- **※** 好みの問題かもしれませんが、この項目はまだ、総花的な感じがします。もう少し、理由や背景があっても良いと思います。

